



もえた 萌多が丘だより

令和6年1月31日 第158号

平成28年度に創立70周年を迎えました。
一人ひとりの「学び」と「希望」を大切にしている学校
長崎県立西彼杵高等学校



令和6年は、北陸地方を中心とした各地に甚大な被害を及ぼした能登半島地震とともに明けました。被害に遭われた皆さまに心からお見舞いを申し上げますとともに、ご家族や大切な方々を亡くされた皆さまに謹んでお悔やみを申し上げます。

さて、今月号では、学習の成果が発揮できるよう祈願し実施した「大学入学共通テスト激励会」「生徒会サミット」について掲載しております。ご一読いただけましたら幸いです。



大学入学試験に向けて

1月12日（金）4校時、共通テストを受験する4名の激励会を実施しました。これまで、平日は18時過ぎまで、土日や冬休みも補習や自学に取り組んできた成果を発揮してほしいです。寺田教頭先生、学年主任の松尾先生、担任の山口亮先生から、それぞれ「多くの人に支えられていることに目を向けて」「いい緊張感をもって」「これまでの努力を自信に」など、激励の言葉をいただきました。

最後に、生徒を代表して、3年1組の永野さくらさんが「これまで支えていただいた感謝の気持ちを持ってがんばります」と力強い決意表明を行いました。4名の健闘を祈ります！



令和5年度 長崎県高等学校生徒会サミット

生徒会活動や文化活動に取り組む県内の高校生が学び合う「生徒会サミット」が、1月19日（金）に諫早文化会館で開催されました。

交流行事では「生徒会組織」や「力を入れている行事」などについて、グループに分かれて紹介しあいました。実践発表では、宮崎県立都城農業高校生徒会、宮崎県立大宮高校生徒会が「令和5年度高文祭生徒会交流部門について」発表したり、長崎南山高校生徒会に「文化祭の取組について」発表したりしました。また、本校の生徒会企画委員会も「行事における照明機器の活用について」実際に照明を操作しながら発表をしました。

この事業を主催する生徒会交流専門部は、本校が事務局を務めており、本校の生徒会総務は会場設営や受付業務に携わりました。また、浦 菜乃花さんが司会として会の進行を務めました。



生徒会サミットに関わった生徒のコメント



私はサミットを通して言葉で伝えることの大変さを改めて感じました。私は、サミットで司会と交流行事の時のアイスブレイクの進行、実践発表を担当しました。ゲームのルールの説明や実践発表の原稿を、どのように説明すれば会場にいる人にうまくルールを伝えられるか、どのように発表すれば会場にいる人を惹きつけられるような話ができるのかを考えながら書きました。原稿を書くのに時間はかかりましたが、先生に相談にのっていただいたり、添削していただいたりして何とか完成させることができました。本番は緊張して説明がスムーズにできないところもありましたが、参加者が楽しんでくれたり、真剣に説明や発表を聞いてく

れたり、さらにはサミットが終わってからも質問してくれたりしたのでとても嬉しかったです。時間をかけて作り上げてよかったなと思いました。
(生徒会交流専門部・専門委員長 浦 菜乃花)

生徒会サミットでは、会場設営と受付を担当しました。参加者が来場する前に準備することは予想以上に多く、最初は何をしたらよいかわからず戸惑うこともあり、不安な気持ちでいっぱいでしたが、先生や先輩が声をかけてくださったり、他校の生徒も手伝ってくれたりしたおかげで無事に仕事をやり遂げることができました。また、他校の生徒との交流や実践発表を通して、他校の生徒会活動や行事について詳しい活動内容や工夫していることなどを知ることができました。この生徒会サミットで学んだことをこれからの生徒会活動で生かしていきたいと思います。
(西彼杵高校生徒会副議長・濱本 圭哉)

2月の主な行事予定

※ 現時点での予定です。今後の状況によっては、変更になることがあります。



2/1	木	前期選抜 ※生徒自宅学習（～2日）	2/21	水	西海市企業説明会
2/3	土	2年対外実力（～4日）	2/22	木	予餞会
2/8	木	1・2年学年末考査（～15日）	2/29	木	卒業式予行 同窓会入会式 表彰伝達
2/16	金	進路体験発表	3/1	金	第74回卒業証書授与式



☆「萌多が丘だより」カラー版を学校ホームページに掲載しております。

<http://www2.news.ed.jp/section/nishisonogi-h/index.html>

